

集団感染の確認に伴う市立保育所の対応について（第2報）

3月13日の本市報道発表「集団感染の確認に伴う市立保育所の対応について」に関して、新たに児童で新型コロナウイルス感染者が2人確認されましたので、次の通り対応します。

1 感染確認の経緯（3月14日現在で感染者計7人）

- 3月4日 職員1人の陽性を確認（5日、本市報道発表済み）
- 3月10日 職員1人の陽性を確認（12日、本市報道発表済み）
- 3月12日 職員17人、児童54人に対して、PCR検査を実施
職員1人、児童2人の陽性を確認（13日、本市報道発表済み）
- 3月14日 12日のPCR検査未受診の児童10人に対し検査を実施し、
以下2人の陽性を確認

2 3月14日に陽性確定された児童らの概要

当該児童2人の経過などは、いずれも次の通りです。

- (1) 経過：3月11日以降、出席なし。3月13日検体採取
- (2) 濃厚接触者

新たに陽性が確認された児童2人に対する当該施設での濃厚接触者は確認されませんでした。

3 当該施設の対応

- (1) 保護者への通知

3月14日、陽性結果及び、引き続き16日まで臨時休業をすることを通知しました。

- (2) 施設の消毒

3月15日、再度施設の消毒を実施しました。

- (3) 積極的疫学調査の実施

保健所による積極的疫学調査の結果、特定された濃厚接触者5人について健康観察を実施中です。

- (4) 保育所の臨時休業について

3月11日～16日、一時的な臨時休業を行います。

なお、当該職員らが従事していた執務室や保育室、共用部分などについては消毒を完了していること、また、業務体制にも影響がないことから、今後とも感染対策の徹底を図りつつ、3月17日から通常通り開所します。

※患者、家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。また、施設等に風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします

※年代、性別は、個人の特定につながる恐れがあることから公表しておりません

※本市としましては引き続き迅速かつ正確な情報の発信に取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましては正確な情報のもと冷静な対応をお願いします

※勤務先などの個別名称は、大阪のライブハウスのように不特定多数が利用し、感染拡大防止の対策のため必要な場合は公表することもあります。関係者が把握できる場合は原則非公表とします